



2025年9月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2025年4月25日

上場会社名 株式会社 SHOEI 上場取引所 東
コード番号 7839 URL <https://www.shoei.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 健一郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 山口 裕士 TEL 03-5688-5160
半期報告書提出予定日 2025年5月13日 配当支払開始予定日 未定
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年10月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期中間期	14,562	11.5	4,373	17.1	4,343	18.8	3,040	18.7
2024年9月期中間期	16,454	8.1	5,275	7.1	5,345	9.2	3,738	8.1

(注) 包括利益 2025年9月期中間期 2,743百万円 (26.5%) 2024年9月期中間期 3,733百万円 (9.9%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期中間期	57.86	
2024年9月期中間期	70.60	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期中間期	33,988	28,657	84.3
2024年9月期	31,547	25,353	80.3

(参考) 自己資本 2025年9月期中間期 28,646百万円 2024年9月期 25,338百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期		0.00		70.00	70.00
2025年9月期		0.00			
2025年9月期(予想)				59.00	59.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日～2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,920	5.2	8,770	15.1	8,760	16.6	6,220	15.7	118.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年9月期中間期	53,713,716 株	2024年9月期	53,713,716 株
期末自己株式数	2025年9月期中間期	1,149,742 株	2024年9月期	1,169,742 株
期中平均株式数 (中間期)	2025年9月期中間期	52,551,510 株	2024年9月期中間期	52,946,578 株

第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

(参考)

1. 2025年9月期第2四半期の個別業績(累計)(2024年10月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第2四半期	13,009	△5.0	3,572	△11.6	3,553	△13.9	2,466	△14.0
2024年9月期第2四半期	13,693	△7.7	4,039	△14.4	4,128	△33.8	2,869	△40.1

2. 2025年9月期の個別業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	26,410	△2.3	6,150	△20.1	6,180	△21.8	4,370	△21.1	83.17

(注) 個別業績予想値の当四半期における修正有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態の分析	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8
4. 補足情報	9
(1) 生産実績	9
(2) 受注実績	9
(3) 販売実績	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間（2024年10月1日から2025年3月31日まで）における世界経済は、経済や社会情勢の先行き不透明な状況から消費控えが進行し、かつてのような力強さはみられませんが、全般的なインフレ鎮静化が下支えとなり先行き希望が見えつつある状況でした。しかしながら、4月に入り米国が大規模な相互関税措置を発表してから、世界の貿易政策を巡る不透明感が一気に高まった結果、金融市場が不安定な状態に陥るとともに、インフレへの悪影響を予測する向きもあり、今後の経済成長に与えるマイナス影響が懸念される状況となっております。

高級二輪乗車用ヘルメット市場は、上記の経済状況のなか、コロナ禍で高まった二輪乗用車ブームの減速及び流通段階での在庫調整が基調としては継続しており、前期のような主力モデルのモデルチェンジが無く、マイナーモデルのモデルチェンジにとどまることから、今後当面は急速な需要増を見通すことは難しい状況にあります。

当中間連結会計期間における日本及び海外を合わせた販売数量は、前年度比18.2%減となりました。欧州市場の販売数量は、前年同期に発売した主力2モデルの新商品（NEOTECH3、GT-Air3）の反動減に加え、フランスの販売が天候不順や不安定な政治状況等の影響で低迷したため、前年度比20.1%減となりました。北米市場の販売数量は、景気が比較的底堅く推移し、又、代理店も過度な在庫過多の状況にはないため、前年度比では4.3%増となりました。アジア市場については、中国において市場の低迷が続くなか、旧正月を挟んで小売店が休みを増やす等した結果、小売店から代理店への発注が減り、中国市場の販売数量が前年比10.1%減となったこと、また、他のアジア市場も低迷していることから、アジア市場の販売数量は前年度比19.3%減となっております。日本市場の販売数量は、流通在庫が過剰であり、その調整が本格化しているため、前年度比26.9%減となっております。

当中間連結会計期間の業績につきましては、販売数量こそ前年度比18.2%減少しましたが、円安効果等により単価が上昇した結果、売上高は14,562,162千円と前年度比1,892,626千円（11.5%）の減収となりました。生産数量の減少に比べて製造原価は増加し、広告宣伝費等の販売管理費が増加したことから、営業利益は4,373,308千円と前年度比901,760千円（17.1%）の減益となりました。経常利益は4,343,154千円と前年度比1,002,738千円（18.8%）の減益、税金等調整前中間純利益は4,331,482千円と前年度比1,010,514千円（18.9%）の減益、親会社株主に帰属する中間純利益は3,040,735千円と前年度比697,507千円（18.7%）の減益となりました。

（地域別売上高）

①日本

売上高は2,795,114千円と、前年同期比729,808千円（▲20.7%）の減収となりました。

②欧州

売上高は6,167,182千円と、前年同期比938,894千円（▲13.2%）の減収となりました。

③北米

売上高は2,796,102千円と、前年同期比352,054千円（14.4%）の増収となりました。

④アジア

売上高は2,350,816千円と、前年同期比478,912千円（▲16.9%）の減収となりました。

⑤その他の地域（オセアニア、南米）

売上高は452,946千円と、前年同期比97,064千円（▲17.6%）の減収となりました。

当中間連結会計期間の為替相場は、当社売上換算レート：1ドル＝152.95円、前年同期比3.89円の円安、1ユーロ＝161.54円、前年同期比1.99円の円安、海外子会社換算レート（2024年12月30日）：1ユーロ＝164.92円、前年同期比7.8円の円安となりました。

(2) 財政状態の分析

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,097,535千円減少し、33,988,128千円となりました。主な要因は、現金及び預金が1,746,627千円減少し、一方で売上債権が598,322千円、棚卸資産が574,272千円増加したことであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ209,114千円減少し、5,330,756千円となりました。主な要因は、買掛金が251,796千円、未払法人税等が280,277千円増加し、一方で前受金等其他流動負債が648,909千円減少したことであります。純資産は、前連結会計年度末に比べ888,420千円減少し、28,657,372千円となりました。主な要因は、利益剰余金が637,342千円、為替換算調整勘定が303,843千円減少したことであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当中間連結会計期間の業績は、中国向け出荷が予算を下回った等の理由により販売数量累計は対計画で下振れし

たものの、上期を通じて円安となった効果を含めて単価が上昇しているため、売上高また各利益は計画比微減で推移しております。今後につきましては、下期から既存製品の値上げ効果、及び、中国市場と欧州市場における若干の持ち直しが期待できる一方、米国の関税措置発動による景気下振れリスクや為替変動リスクなど先行き不透明な状況が続くと思われることから、現時点におきましては、2024年11月15日公表の通期連結業績予想を変更していません。今後、当社グループの状況により業績予想の修正の必要が認められた場合には、速やかに開示してまいります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,352,423	13,605,796
受取手形	117,947	20,243
売掛金	2,842,406	3,538,432
商品及び製品	3,618,130	4,098,819
仕掛品	1,881,152	1,950,937
原材料及び貯蔵品	1,180,769	1,204,568
その他	1,548,570	1,168,509
貸倒引当金	△5,238	△5,826
流動資産合計	26,536,162	25,581,481
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,508,335	5,952,946
減価償却累計額	△2,611,094	△2,680,040
建物及び構築物(純額)	2,897,241	3,272,906
機械装置及び運搬具	5,348,898	5,422,575
減価償却累計額	△3,782,488	△3,991,017
機械装置及び運搬具(純額)	1,566,409	1,431,558
工具、器具及び備品	6,083,524	6,239,359
減価償却累計額	△5,525,417	△5,735,042
工具、器具及び備品(純額)	558,107	504,316
土地	1,430,276	1,430,276
リース資産	83,121	83,121
減価償却累計額	△70,653	△78,965
リース資産(純額)	12,468	4,156
建設仮勘定	438,958	269,082
使用権資産	833,759	804,904
減価償却累計額	△322,514	△316,571
使用権資産(純額)	511,244	488,332
有形固定資産合計	7,414,705	7,400,630
無形固定資産	184,008	182,184
投資その他の資産		
繰延税金資産	712,605	602,817
その他	238,181	221,014
投資その他の資産合計	950,786	823,832
固定資産合計	8,549,501	8,406,647
資産合計	35,085,664	33,988,128

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,167,558	1,419,354
リース債務	86,660	80,990
未払金	535,887	538,384
未払法人税等	860,971	1,141,249
賞与引当金	341,100	338,900
その他	1,615,572	966,663
流動負債合計	4,607,751	4,485,542
固定負債		
リース債務	426,263	407,485
退職給付に係る負債	392,043	323,696
資産除去債務	66,468	66,686
その他	47,345	47,345
固定負債合計	932,119	845,213
負債合計	5,539,870	5,330,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,421,929	1,421,929
資本剰余金	418,773	423,923
利益剰余金	29,070,594	28,433,251
自己株式	△2,301,636	△2,261,116
株主資本合計	28,609,660	28,017,987
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	1,382	-
為替換算調整勘定	971,000	667,156
退職給付に係る調整累計額	△49,213	△38,356
その他の包括利益累計額合計	923,169	628,800
非支配株主持分	12,963	10,584
純資産合計	29,545,793	28,657,372
負債純資産合計	35,085,664	33,988,128

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
売上高	16,454,788	14,562,162
売上原価	8,624,248	7,513,389
売上総利益	7,830,539	7,048,772
販売費及び一般管理費	2,555,470	2,675,463
営業利益	5,275,069	4,373,308
営業外収益		
受取利息	3,094	8,890
為替差益	72,251	-
補助金収入	9,661	494
訴訟和解金	-	7,234
その他	9,702	8,316
営業外収益合計	94,710	24,936
営業外費用		
支払利息	16,832	10,628
為替差損	-	44,104
支払手数料	5,999	4
その他	1,053	353
営業外費用合計	23,886	55,090
経常利益	5,345,892	4,343,154
特別利益		
固定資産売却益	-	776
特別利益合計	-	776
特別損失		
固定資産除却損	3,895	12,447
特別損失合計	3,895	12,447
税金等調整前中間純利益	5,341,996	4,331,482
法人税、住民税及び事業税	1,429,273	1,185,475
法人税等調整額	174,480	105,271
法人税等合計	1,603,753	1,290,746
中間純利益	3,738,243	3,040,735
非支配株主に帰属する中間純利益	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	3,738,243	3,040,735

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
中間純利益	3,738,243	3,040,735
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	-	△1,382
為替換算調整勘定	△15,814	△306,222
退職給付に係る調整額	11,424	10,857
その他の包括利益合計	△4,389	△296,748
中間包括利益	3,733,853	2,743,987
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,734,255	2,746,365
非支配株主に係る中間包括利益	△401	△2,378

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※1 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係

	前中間連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
現金及び預金勘定	9,599,850千円	13,605,796千円
当座借越	—	—
現金及び現金同等物	9,599,850	13,605,796

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自2023年10月1日 至2024年3月31日)及び当中間連結会計期間(自2024年10月1日 至2025年3月31日)

当社グループは、乗車用ヘルメットの製造販売を主たる事業としております。開発と製造は当社が行い、国内向け販売は当社及び国内子会社が、海外向け販売は当社及び海外子会社が行っております。事業を展開するうえで、販売状況については製品の種別や地域ごとに分析を行っておりますが、子会社は販売機能のみを有した会社であるため、経営資源の配分の決定や業績評価は、種別や地域別ではなく当社グループ全体で行っております。従って、事業セグメントは単一です。このため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産実績

当中間連結会計期間における生産実績を品目別に示すと、次の通りであります。

期別	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)	
品目別	金額(千円)	前期比(%)
ヘルメット関連事業		
二輪乗車用ヘルメット	12,429,629	94.8
官需用ヘルメット	57,942	127.1
その他	1,775,415	125.4
合計	14,262,988	97.9

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当中間連結会計期間における受注実績を品目別に示すと、次の通りであります。

期別	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)			
品目別	受注金額 (千円)	前期比 (%)	期末受注残高 (千円)	前期比 (%)
ヘルメット関連事業				
二輪乗車用ヘルメット	12,706,410	108.7	5,915,656	117.9
官需用ヘルメット	44,912	65.6	936	50.2
その他	1,731,636	127.5	444,224	175.5
合計	14,482,959	110.4	6,360,817	120.6

- (注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当中間連結会計期間における販売実績を品目別に示すと、次の通りであります。

期別	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)	
	金額 (千円)	前期比 (%)
ヘルメット関連事業		
二輪乗車用ヘルメット	12,804,200	87.0
官需用ヘルメット	51,741	68.7
その他	1,706,220	103.1
合計	14,562,162	88.5

(注) 1 金額には、消費税等は含まれておりません。

2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前中間連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)		当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
HELMET HOUSE INC.	2,275,404	13.8	2,601,070	17.9
岡田商事(株)	2,457,839	14.9	2,005,450	13.8

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。